

聖流

発行
石川県立大聖寺高等学校 同窓会
2023.12.13
同窓会会報 第82号



退任のご挨拶

前校長
米口 一彦

同窓生の皆様には、日頃より母校の発展、振興のため物心両面でのご支援を賜り誠にありがとうございます。

本年度の人事異動で、小松高校へ転任することとなりました。初めての「大聖寺高校」での勤務は期待と不安の中のスタートでしたが、同窓会の皆様には温かく迎えていただきました。重ねてお礼申し上げます。

瞬く間の1年間ではございましたが、コロナ禍で同窓会活動が縮小や中止となる中、理事会や総会で母校への愛情と熱意あふれるご意見を伺ったり、市内外の各所で多数の同窓生の皆様からの激励をいただき、改めて同窓会の存在の大きさ、同窓生の皆様の母校への思いの重さを感じました。

私は土山前校長が目指した、主体性の育成と文武不岐の実現を引き継ぎ、勢いのある学校に盛り返していきたい、と考えてきました。そのために「チャンスを見つけ、どんどん前向きにチャレンジして、少しずつ自分をチェンジしてほしい」、そして「このチャレンジする姿こそが勢いにつながる」のだと。その姿を垣間見たことがあります。コロナの影響で聖高祭が延期、縮小開催になったことです。これまでにない事態で私たち教職員が戸惑う中、3年生の生徒会長や団幹部は少しでも通常に近い聖高祭をと、校長室に交渉に來たり、職員と会議を持つなど、「チャレンジ」していました。そして最小限の形でしたが聖高祭の実施につなげてくれました。彼ら彼女らの逞しく、柔軟な姿の中に、聖高の「自主自律」の伝統が受け継がれているのを見た気がしました。聖高生にはその力があります。今後も、「聖高」の伝統の力は発揮されると確信しております。

最後になりましたが、同窓生の皆様のご健勝、益々のご活躍とともに、大聖寺高校が南加賀の基幹校、伝統校としてさらなる発展を続けますことを祈念申し上げます、お礼のご挨拶いたします。



新任のご挨拶

校長
弥久保 悦朗

聖高同窓生の皆様には平素より在校生へのご支援を賜り心よりお礼申し上げます。私はこの4月に校長として赴任しました、弥久保でございます。本校には令和2年度と3年度に教頭として勤務したのち、昨年度は他校にて勤務し、本年度、校長として戻って参りました。教頭として2年間に在職したことで生徒や職員の様子をある程度理解しており、4月から円滑に始動できたことはいへん有難いことでした。特に3年生の大部分は1年次に私が授業を担当していたこともあり、とても温かく迎えてくれました。なかでも嬉しかったことは、私が離任の際に「聖高のお気に入りの場所」について話したことを覚えていてくれたことでした。

さて、私が教頭時代に仕えた土山校長が目指した「生徒の主体性の育成」が前任の米口校長に引き継がれ、今年8月に生徒会役員を中心に動いた「アイズ自販機の設置」として成果があらわれ始めています。本校が在校生や中学生にとって「魅力的」になることを目指したもので、自販機の導入に向けて校長や職員を説得したり、利用に関するルール作りをしてきました。その様子がメディアで取り上げられ、学校関係者や地域の方々から生徒会の主体性を褒めたたえる反響をいただいております。他にも伝統の「聖高祭」では3年生が中心となり各団の応援やダンスパフォーマンスにおいて主体性を発揮してくれました。同窓生の皆様におかれましては、機会がございましたらぜひ母校にお立ち寄りいただき、後輩たちの様子をご覧いただきたいと存じます。

最後になりますが、同窓生の皆さんのご健勝をお祈りするとともに、後輩たちへの変わらぬご支援を賜りますようお願いをして、私の着任のご挨拶いたします。

事務局長交代のお知らせ

この度、前事務局長 東野哲弥(昭61卒)の転任により、新事務局長として荒谷 淳(平4卒)が就任いたしました。同窓生の皆さまにご報告いたしますとともに、引き続き当会活動にご理解ご協力いただけますようお願い申し上げます。

<http://seiko-ob.org>

大聖寺高校 同窓会

検索

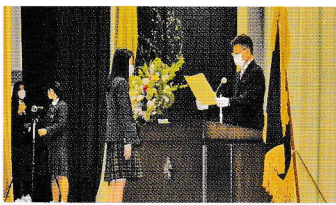
卒業証書授与式が行われました

令和5年3月2日(木)午前10時より第75回卒業式が挙行されました。

今年も昨年と同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、代表以外の在校生は出席せず、卒業生と保護者、限られた来賓のみの式となり、式次第も一部割愛されましたが、厳かな式となりました。同窓会からは同窓会長 永山信也氏が出席されました。

永山会長からは祝辞として、「今までの感謝の気持ちを恩返しするつもりで、自信を持って歩んでいって下さい」との言葉が卒業生に送られました。

卒業生代表答辞の北河倅花さんは、今年の大聖寺高校の目標である「文武不岐」を念頭に、バレー部での活動を通して、「バレーの上達だけが目的でなく、そこから何を学び自分がどんな人間になりたいかを考えることが本当の目的であると学んだ」と述べ、先生や仲間のおかげで互いに励ましあい一緒に頑張れたこと、そして、生まれてから18年間支えてくれた家族への謝辞が述べられました。



同窓会から卒業生へ卒業証書ホルダーが記念品として贈られ、154名の卒業生がそれぞれの道に向かって巣立っていきま

令和5年度 入学式

令和5年4月10日(月)午後2時より、本校第2体育館にて入学式が行われました。同窓会からは永山信也会長が来賓として出席されました。新入生代表として山代中学出身の田島五月さんの宣誓、在校生代表の向出惺真さんの歓迎の言葉が述べられ閉会となりました。

各中学の入学者数は、錦城44名、橋立2名、片山津10名、東和24名、山代22名、山中8名、芦城5名、丸内2名、松陽9名、御幸7名、南部4名、根上4名、西南部1名となっており、142名の新入生が入学しました。



令和4年度 卒業生の大学合格状況

「大学入学共通テスト」が実施されるのは3回目となりました。どの教科も質の高い理解が求められ、限られた時間の中、問題文から必要な情報を取捨選択して解を導くという難易度の高い問題が続いており、

新型コロナウイルス感染症対策にも



追われ、受験勉強以外にも気を遣うことが多い3年間を送った生徒たちでしたが、全職員でのバックアップもあり、令和4年度は39名の国公立大学合格者を輩出することができました。5期生となる特進クラス(スパークス)を中心に挑んだ大学入試結果は以下の表の通りです。

内容は、前年度から続き、難関大学の名古屋大学に1名や、久しぶりに北海道大学や東北大学にも1名ずつ合格者を出すことができました。そのほか、奈良女子大学1名、金沢大学4名、新潟大学3名、福井大学3名、富山大学1名、公立小松大学5名などの合格者が出ました。前年度から、難関大学合格者の増加には「難関クラブ」の功績があります。1年生から3年生までの難関大学志望者が所属し、縦のつながりを持つて学習に邁進しております。

私立大学では、明治大学や中京大学、同志社大学、立命館大学などの有名大学にも合格しております。定員厳格化の流れもあり、近年では特別選抜での定員が増加しております。本校ではいち早く特別選抜の指導に対応してきたことが合格者を輩出し続ける要因となっております。

令和4年度の受験生は難関大学志望者をはじめとし、高い志望を持ち続け、努力し続けた学年でした。この努力のおかげで、素晴らしい結果を残していただきました。これから同窓会の皆様の温かい後押しを受け、教職員一同で難関クラブや充実した特別選抜の指導に尽力していく所存です。

国公立大学	北海道大学	1	東北大学	1	名古屋大学	1	金沢大学	4	富山大学	1	国立大計18名	
	福井大学	3	新潟大学	3	信州大学	1	茨城大学	1	上越教育大学	1		
	奈良女子大学	1										
	石川県立大学	2	石川県立看護大学	1	公立小松大学	5	富山県立大学	1	福井県立大学	2		公立大計21名
	新潟県立大学	1	岡山県立大学	1	高崎経済大学	1	三条市立大学	1	滋賀県立大学	1		
神戸市看護大学	1	島根県立大学	1	福知山公立大学	1	兵庫県立大学	1	名城大学	1			
私立大学	金沢星稷大学	24	金沢工業大学	36	金城大学	12	金沢医科大学	1	金沢学院大学	20	私立大計277名	
	北陸学院大学	8	北陸大学	5	明治大学	1	東海大学	1	国学院大学	1		
	日本大学	1	日本女子体育大学	1	立正大学	1	帝京大学	2	玉川大学	1		
	目白大学	1	城西国際大学	1	埼玉医科大学	1	仁愛大学	2	福井工業大学	29		
	福井医療大学	1	中京大学	1	名城大学	5	愛知学院大学	3	中部大学	4		
	名古屋学院大学	2	名古屋女子大学	2	皇学館大学	1	修文大学	1	岐阜聖徳大学	1		
	岐阜女子大学	1	岐阜医療科学大学	3	岐阜保健大学	1	同志社大学	1	立命館大学	1		
	関西大学	6	関西学院大学	3	龍谷大学	10	京都産業大学	14	近畿大学	14		
	京都橘大学	13	京都女子大学	3	京都光華女子大学	4	京都文教大学	1	京都先端科学大学	1		
	京都ノートルダム女子大学	2	京都建築大学校	1	同志社女子大学	4	佛教大学	2	成安造形大学	1		
	長浜バイオ大学	1	びわこ学院大学	2	関西外大学	2	関西医療大学	1	大阪産業大学	2		
	大阪経済大学	3	四條畷大学	1	摂南大学	6	桃山学院大学	1	奈良大学	1		
	比治山大学	1										

令和5年度

定例理事会が
開催されました。

6月25日(日)、百周年記念図書館2階の多目的ホールにて定例理事会が開催されました。永山会長および弥久保校長の挨拶の後、令和4年度事業報告・決算報告、令和5年度事業計画案・予算案が承認されました。また、8月12日(土)ホテルアローにて総会・懇親会が開催されることとなりました。

今年度は、理事会に続き弥久保校長より、大聖寺高校の状況や生徒の近況についての報告も行われました。



▲弥久保校長



▲永山会長

令和5年度

大聖寺高校 同窓会総会・
懇親会が開催されました。

8月12日(土)午後5時30分より、ホテルアローにて、約40名の参加を得て総会および懇親会が開催されました。

総会では永山会長(昭和47年卒)と弥久保校長のご挨拶に続き、令和4年度事業経過報告および一般会計決算報告、令和5年度事業計画案および一般会計予算案が承認されました。



▲挨拶をする永山会長



▲長岡顧問による乾杯

また、監事の定数を3名から2名以上とする会則の変更、会計の河南彰一様(昭和37年卒)から佐々木秀治様(昭和53年卒)、監事の平松静代様(昭和33年卒)から竹村嘉一様(昭和54年卒)、小村昌法様(昭和54年卒)への役員変更、山口忠志様(昭和55年卒)の副会長就任が承認されました。

懇親会は、大聖寺高校吹奏楽部の皆さんの演奏の後、顧問の長岡義明様(昭和42年卒)による乾杯の発声で始まりました。途中、弥久保校長に作成いただいた現役生徒の活躍が収められたDVDの視聴などがあり、コロナ禍のため4年ぶりの懇親会



▲中締め



▲校歌斉唱



▲大聖寺高校吹奏楽部

でしたが、おおいに盛り上がる事ができました。最後に竹野教親様(平成19年卒)に中締めのことばをいただき、最後は校歌を歌い再会を期して散会となりました。

令和5年度 大聖寺高校
総会・懇親会に参加して

平成19年卒 竹野 教親

平成19年度卒業生が本年度の主幹事という事で、同窓会総会・懇親会に参加いたしました。今回初めての参加となり、さらに幹事代表として中締めまで任されたこともあり緊張もありましたが、皆様から明るく声をかけていただき、楽しむことができました。

懇親会の中で、現在の学校の活動を記録した動画を拝見しました。昨今のコロナ禍など時代の流れの影響を受け、私が学生だった当時から大きく変わった活動に少し物寂しさを感じる一方、新たな始まりの予感も感じました。そして、この絶え間無く変化する時代の中でも、精力的に活動している現役生の姿を見て、私も頑張らなければと思いました。

コロナ禍による制限により、これまで規模に関わらず「集まる」ことが避けられるべきものとなり、歯がゆい思いをされていた方もいるかと存じます。制限が解除され障壁が無くなりつつある今、忙し日々の中を縫って、再会を楽しみたいのも良いのでは、と思います。この文がそのきっかけとなるならば幸いです。



▲竹野さんによる中締め

来年度の幹事の方々(敬称略)

来年度総会は、左記の方々を中心に運営をお願いすることになります。

この方々より、参加依頼がございましたら、ぜひご協力下さい。

主幹事

平成20年卒

福島 輝	喜多祐規子	田畑泰一郎
高辻 悠月	堂下 健太	河崎屋志帆
土肥 翔大	山岸亜沙子	飛騨健士朗
天田 未貴	宮前 亮督	大阪 亜希

副幹事

平成21年卒

増田 拓也	山下依珠美	中野 貴晶
井家智絵美	濱本 寛基	河上 洵子
前出 真	中橋沙希子	田中 一匡
大岡 郁美	熊野 史弥	川島 裕美

副幹事

平成22年卒

高嶋 大岳	西花麻美子	青柳 恵介
辻 澤奈	渡利 哲朗	宮前 春奈
和田 智	谷口志緒里	蔵 和佳
黒田 菜月	西出 昂平	小畑 香奈

※お名前は卒業時の名前で表記しています。※事前に連絡が取れなかった方が含まれています。ご了承下さい。

同窓会の総会・懇親会はすべての同窓生が参加できます。

「近畿聖高会」 総会および懇親会開催

9月2日(土)にホテル
ヴィスキオ尼崎にて第27回近
畿聖高会総会および懇親会が
開催されました。コロナ禍の
影響により4年ぶりの開催と
なりました。

本部からは長岡義明 顧問
(昭42卒)、永山信也 会長
(昭47卒)、佐々木和彦 副会長(昭54卒)、弥久保
悦朗 校長、荒谷淳 事務局長(平4卒)の5名が出
席しました。

近畿聖高会総会



▲近畿聖高会総会・集合写真



▲南出会長

第一部の総会では定例の報告があり、第二部では
弥久保校長から本校の近況報告がありました。第
三部の懇親会では
校歌斉唱に始まり、
本校野球部が紹介
されたニュース映
像が上映されたり
しました。思い出
話に花を咲かせ、
楽しい一時を過ご
すことが出来ま
した。



母校探訪

大聖寺高校にアイスクリームの自販機が設置されました!! (県内公立高校初)

今年8月、生徒会玄関の飲料自販機のとなりに、アイスクリームの自販機が新たに設置されました。地元の同窓生の中には、広報かがやテレビのローカルニュースでご覧になった方も多と思います。今回の母校探訪は、発案者の生徒会長向出惺真さん(2年)と生徒会役員の皆さんに設置にいたるまでのエピソードを伺ってきました。

- Q なぜ、アイスクリームの自販機を置こうと思ったのか？
A 全校生徒にアンケートをとった結果、1番多かった要望だった。他の公立高校にはない魅力になると思い、また魅力が増せば受験する生徒も増えると思った。(受験生は、ここ10年で5回の定員割れをしている。)
- Q 設置にこぎつけるまでに取り組んだ点は？
A まず、自販機会社のグリコに直接問い合わせ、設置の方法などの情報を得た。そして予想される問題点を生徒会で話し合い、解決策を考えた。具体的には、ゴミの問題は各階に専用のゴミ箱を設置する。販売時間は授業に影響が出ないように、昼休みと放課後に限定するなど。その上で生徒会担当の先生→校長先生と要望を伝え、先生方と全校生徒にプレゼンテーションをした。
- Q 設置してよかったことは？
A 前期生徒会活動の大きな成果として実現できたことに達成感を感じている。ネットでも反響があり、他校との差別化、聖高の魅力発信が来ていると思う。たくさんの利用(400個入りの自販機が1週間で売り切れる)があり、生徒の満足度を向上させた。



▲生徒会の皆さん



▲昼休みに買いに来た生徒たち

今回の取材を通して

生徒会が発案し、話し合いのなかで課題を解決し、先生にプレゼンテーションをしてみた、そのプロセスが素晴らしいと思いました。聖高の伝統「自主自律」の精神が受け継がれていると感じました。先生方の、生徒の意思を尊重する寛容さも伝わってきました。集まってくれた生徒会の役員の方々に聖高の魅力を知ると、「先生が気さくで話しやすい雰囲気」をあげてくれました。お邪魔したのは、昼食前の昼休み。生徒会の皆さん、お腹が空いている中、インタビューに答えてくださってありがとうございました。



第67回 聖高祭

第67回聖高祭が8月31日に文化祭、9月1日に体育祭の日程で行われました。今年のテーマは「可能性」でした。

文化祭は、生徒会によるオープニングセレモニーに始まり、吹奏楽部の演奏や聖高大舞台として、ダンスやバンド演奏などがステージで行われました。会議室では文化部の展示・発表が、貞志庵では茶道部によるお茶席が催されました。また、中庭では、コロナ禍により3年間実施できなかった調理による模擬店が開かれ大盛況でした。

体育祭は、学年1クラスごとの4団編成(赤・zebra・ピンク・虹)で競い合いました。今年は、各競技と応援合戦、アトラクションを加賀市スポーツセンターで、最後のリレーを陸上競技場で行いました。



聖高生の活躍



令和5年度石川県高等学校総合体育大会

【体操競技】

女子団体優勝
下口ういか(3) 山本 心菜(3)
柴田 咲季(2) 麻野 華乃(1) 寺西 花乃(1)

個人総合 優勝 山本 心菜(3)
2位 柴田 咲季(3)
3位 下口ういか(3)
⇒全国大会出場
⇒北信越大会出場 団体総合2位

【陸上部】

女子砲丸投 5位 米田 春花(1)
女子円盤投 5位 辻 朋恵(2)
⇒北信越大会出場

【女子バスケットボール】

3回戦 大聖寺43-74金沢泉丘 ベスト16



令和5年度石川県高等学校総合文化祭

【文芸部】

坂本 風佳(3) ⇒全国大会 出場

第70回NHK杯全国高校放送コンテスト

【放送】

○アナウンス部門優秀賞
西野日麻里(2)

○ラジオドキュメント部門優秀賞
藤野 凜(3) 亀田 佳織(3)
西野日麻里(2)
⇒全国大会 出場

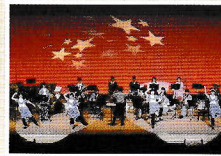


吹奏楽部 第48回定期演奏会を開催

去る5月27日(土)加賀市文化会館カモナホールにて、吹奏楽部の定期演奏会が開催されました。今年は2回(昼・夜)の公演を行い、24人の部員たちは素晴らしい演奏のみならず、劇やダンスなどの素敵なパフォーマンスで来場者を魅了しました。

また、8月12日(土)に行われた同窓会総会においても大聖寺高校校歌を含む3曲を演奏し、会場を盛り上げました。

9月2日(土)に開催された寛平ナイトマラソンにおいても演奏を披露し、地域を盛り上げる一翼を担いました。



第75回 南加賀地区

中学校英語暗唱大会



11月3日(金)図書館2階多目的ホールにて、同窓会主催の英語暗唱大会が開催されました。

来賓として、加賀ライオンズクラブ会長 小島清一氏、山中ロータリークラブ会長 辻 等氏をお迎えし、6中学校の代表16名が参加して行われました。

出場者の皆さんがこれまでの練習の成果を十分に発揮し、英語の発音のみならず、身振り手振りなど交えレベルの高いパフォーマンスが繰り広げられました。

入賞者は下記の方々です。



▲発表の様子



▲来賓の方と記念撮影

- 3年の部
 - 第1位 高田 環菜(東和)
 - 第2位 梶井 咲希(山中)
 - 第3位 石田 空音(東和)
- 2年の部
 - 第1位 和田 明奈(東和)
 - 第2位 宮永 亜南(片山津)
- 1年の部
 - 第1位 我戸 美玲(山中)
 - 第2位 藪井 貴子(東和)

錦城中学校3年 森山 風花(第74回前年度優勝者)

私は、この大会で優勝でき、とてもうれしかったです。理由の一つ目は、夏からがんばってきたからです。特に、夏休みの間なども学校に行き、先生方と共に練習を重ねてきました。私は英語の発音が苦手なので、家でも何度も読みました。また、表現しやすいように、自分が読むスピードの訳を書き、間の取り方や明るい所・暗い所などを区別しました。

本番では、少し緊張しましたが、今までの練習でしてきたことを、すべて出し切ることができました。苦手だった発音も、何度も読むことで、だんだんと得意になっていき、先生や審査員の方々から「よかったよ」と言われて、とてもうれしかったです。

暗唱大会で優勝という結果を残せたのはALTの先生や英語の先生たちが指導してくださったおかげです。そして、ずっとはげまし、応援してくれた友人達のおかげです。

この大会を通して、英語の発音やスピーチをするときのジェスチャーなどに自信がつかしました。これから、より一層英語に磨きがかかっていくように日々努力していきたいと思っています。

同窓会運営協力金から 母校への支援

令和2年度に発足した難関大
学合格を目指す「難関クラブ」
の活動が4年目を迎えました。
今年度はコロナ禍が落ち着き
を見せたこともあり、滋賀県で1
泊2日の難関クラブ合宿を実施
することができました。1、2
年生は難関大学を目指す3年生
が学習する姿を見て、受験生の
本気の取り組みを学ぶことがで
きました。今後も1年生から3
年生の縦のつながりを大切に
して、本校を牽引する集団とし
て成長できるように、教職員一同共
に奔走していきたいと考えてお
ります。

大学入学共通テストは3年目
を迎え、思考力、判断力、表現
力を問う問題として定着してき
たように感じます。今後はより
一層、知識の活用に着目した指
導が求められます。3年生が取
り組む「Z会の集団添削」では、
質の高い問題に触れることがで
き、充実した指導に寄与してい
ます。この活動は同窓会から難
関クラブに対する支援によつて
成り立っております。今後とも
皆様の暖かいご支援の元、生徒
の成長のために努力してまいり
ます。

この他、同窓会運営協力金は、
会報「聖流」の発行、英語暗唱
大会の開催、支部総会への補助
周年事業への積み立て等に使用
させていただいております。

同窓会協力金 (令和4年4月～令和5年3月) ご協力いただきありがとうございます。

振込用紙の「芳名録への掲載不可」の欄にレ点をご記入いただいた方、また当
会事務局に直接掲載不可のご連絡いただきました皆さまの方々のご芳名記載は、控えさ
せていただいております。



- 【昭20中】 萬谷 守男
- 【昭21女】 畦地村谷昌子
- 【昭22中】 庄屋 俊男
- 【昭26高】 野瀬 油屋美和子
- 越後 昌男
- 近藤 善進
- 堺 恵美子
- 【昭27高普】 五十嵐小崎登美子
- 山本 稔
- 【昭27高商】 伊藤(西村)忠吉
- 【昭28高普】 平井(小嶋)久幸
- 山田 長生
- 【昭28定山】 戸瀬 博
- 【昭29高普】 三谷 幸子
- 日年(福村)健吉
- 【昭30高商】 新井 重男
- 林 豊敏
- 竹野 茂
- 【昭31高普】 三田村(村井)清子
- 打本 弘喜
- 【昭31定片】 坂下 利雄
- 【昭32高普】 辻 謙治
- 中島(山内)博子
- 【昭33高普】 中谷 一男
- 小西 征夫
- 中村 裕子
- 【昭34高商】 津村(大黒)三征
- 【昭34高普】 山本(中出)かず子
- 岡田 成
- 佐野(山代)登志恵
- 【昭34高普】 堀田(奥)係子
- 【昭34高商】 堀野 昭治
- 【昭35高普】 大野 芳雄
- 【昭36高普】 櫻井 比呂之
- 【昭36高商】 川俣(俣)菊代
- 【昭37高普】 上原(堀野)浩子
- 【昭37高商】 早崎 裕雄
- 【昭37高普】 木村(奥野)利雄
- 水井安次知(倫)代
- 【昭38高普】 大和 謙市
- 【昭38高商】 助田(田島)規美子
- 伊藤 准一
- 【昭39高普】 後出 博敏
- 【昭41高】 中村 たまき
- 浅井 幸雄
- 【昭42高】 諸橋 茂一
- 【昭45高】 上出 文博
- 【昭46高】 菊野(木谷)裕子
- 山村(吉田)和恵
- 柿谷 政信
- 上田 弘志
- 【昭47高】 堀(石田)隆子
- 【昭47高普】 西出 隆則
- 【昭48高】 石橋 雅之
- 【昭49高】 川岸 太一
- 【昭49高普】 谷口 孝司
- 宮本 喜久雄
- 飯貝 寿代
- 【昭50高】 米田(田中)喜則
- 【昭51高】 萬谷(森)泰子
- 西 幸宏
- 【昭52高】 奥野(川向)洋子
- 【昭54高】 西出 康弘
- 佐々木 和彦
- 出村 源国
- 【昭55高】 清水(竹退)昌美
- 【昭56高】 北山 章
- 五十嵐 和彦
- 市橋 修治
- 山下 裕嗣
- 金津 裕之
- 【昭57高】 汲田(市村)真澄
- 岩本(谷口)百合子
- 【昭57高普】 笠川(橋)寿々代
- 吉岡 拓雄
- 舞谷(松田)邦代
- 嘉野 和隆
- 吉岡 拓雄
- 【昭58高】 鴻戸(新保)小白合
- 向出 圭三
- 北村 誠
- 丸山(新川)律子
- 大丸(谷)泰
- 山口(西野)幸子
- 大屋 洋巳
- 【昭59高】 松尾 昇
- 宮村 和夫
- 加戸 隆佳
- 【昭60高】 岡田(晃)昌
- 【昭60高普】 黒木 克史
- 黒木 克史
- 十佐近 徹
- 高橋(田畑)邦子
- 岡田 順介
- 米山 清昭
- 【昭61高】 東(谷口)栄子
- 下出(山岸)由希子
- 橋本 守
- 【昭62高】 蔵 公雄
- 宮本 利之
- 山田 孝
- 宮口 修
- 【昭62高普】 細川(順)一朗
- 茗荷谷 豊
- 西岡(松本)奈津子
- 中道 朗子
- 福野(松下)律子
- 笹木 功
- 中野 真吾
- 【昭63高】 家出 順子
- 山下 弘蔵
- 【昭64高】 田本 貴幸
- 【昭65高】 村上 純子
- 平田(福島)ひとみ
- 【昭66高】 川西 鋭
- 左成(天口)めぐみ
- 中野 雅繼
- 【昭67高】 高地 陽子
- 長谷部 豊
- 中田(村田)浩一
- 【昭68高】 加藤(櫻田)優子
- 上田 雅大
- 大城(小室)希希子
- 徳田 総司
- 西野 友義
- 【昭69高】 湯谷 幸一
- 若林(森田)由喜子
- 【昭70高】 荒木 澄玲
- 東野 肇子
- 【昭71高】 島田 珠利
- 【昭72高】 笠川 英寿
- 【昭73高】 小森 亮彦
- 上野 幸司
- 西村 隆廣
- 【昭74高】 東 佑喜夫
- 上野 勝洋
- 山谷 健
- 【昭75高】 上田 朋由美
- 上田 真昭
- 澤出 憲昭
- 西野(山畑)勝洋
- 【昭76高】 川畑 仁人
- 横井 淳一
- 曾谷 直浩
- 奥野 貴樹
- 【昭77高】 久保(坪内)紗織
- 【昭78高】 小餅谷 一樹
- 木谷 拓司
- 森 知香子
- 村井 寛典
- 和田(寛)はるか
- 【昭79高】 宮越 梢恵
- 【昭80高】 岡田 新
- 北市 陽子
- 【昭81高】 田中 宏明
- 【昭82高】 渡利 哲朗
- 【昭83高】 中道 政貴
- 【昭84高】 澤森 信之
- 【昭85高】 衛藤 友也
- 【昭86高】 新保 睦子
- 【昭87高】 角出 勇実
- 【昭88高】 藤堂 祐大
- 【昭89高】 島田 珠利
- 【昭90高】 笠川 英寿

同窓会運営協力金のお願い

●協力金の納入方法

同封されている振込取扱票でご送金ください。
振込取扱票は2種類ございます。

- 1.郵便局振込用 1口5,000円(複数口入金可能)
- 2.コンビニ・スマホ決済・郵便局用 定額3,000円(※会費ではありません)

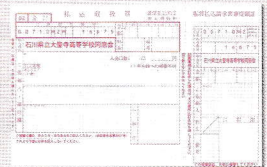
どちらかご都合の良い方でお振込下さい。振込手数料は不要です。
お手元に会報等届いていない方は、お手数ですが事務局までご連絡ください。

納入方法等、下記に説明させていただきます。同窓会及び母校のさらなる発展のため、引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。なお、詳細はホームページでもご確認いただけます。

※2022年1月17日以降に郵便局にて振込用紙をご使用の際には、お振込額に加えて110円が手数料として必要となります。

※バーコードをスマホ(PayPay・LINE Pay等)で読み取ることでご自宅から入金可能となりました。

この決済は(株)サラトに委託しております。



毎年会報発行時にご協力をお願いしております。あくまでも任意のご寄附ですので、ご都合のつくときにご協力ください。

※納入いただいた方は会報「聖流」にご芳名を掲載してまいります。ご芳名の掲載を希望されない方は、郵便局振込の場合、その旨をチェック又は記入してください。また、コンビニ振込・スマホ決済ご利用の場合は、お手数ですが同窓会事務局までメール又は電話・FAXにてご連絡ください。



同窓生の
皆様へ

同窓会・クラス会を開催された方々の記事を募集しております。
また、当時の思い出や、同窓会へのご意見をお寄せ下さい。
尚、紙面の都合上、掲載出来ない場合があります。ご了承下さい。

石川県立大聖寺高等学校同窓会 事務局

〒922-8510 石川県加賀市大聖寺永町33-1(鴻志館内)

TEL (0761) 73-2771

FAX (0761) 75-7117

学校 TEL (0761) 72-0054

月～金曜日(水曜日 休) 9:00～15:00

<http://seiko-ob.org>

E-mail : info@seiko-ob.org

大聖寺高校 同窓会

検索